

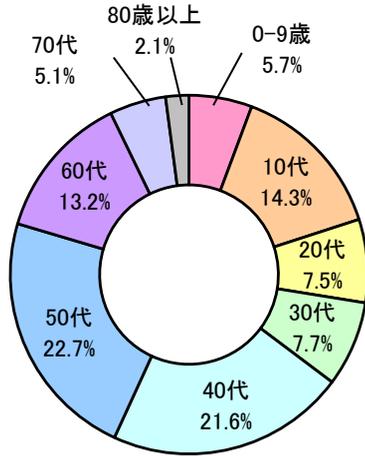
興福寺中金堂再建記念特別展「運慶」

アンケート集計結果

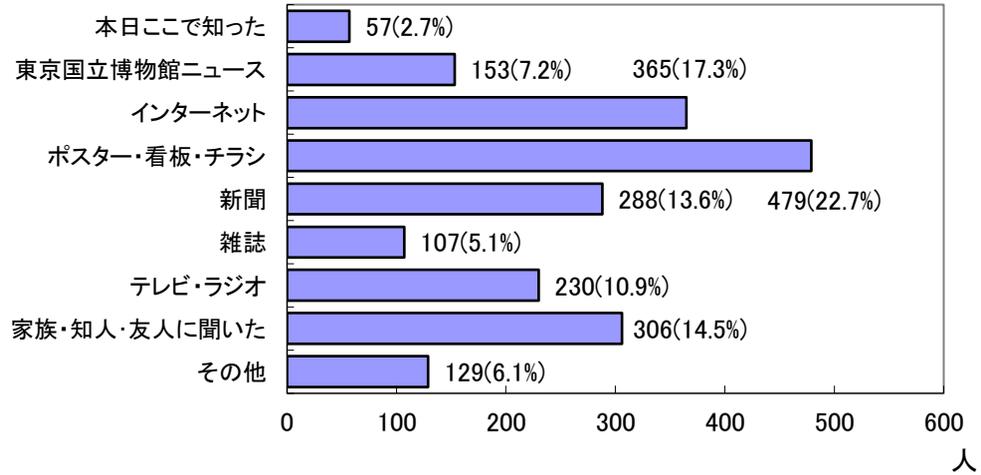
開催期間：平成29年9月26日（火）～11月26日（日）（55日間）

回答者数：1,257人（総入館者数：600,439人 アンケート回収率：0.21%）

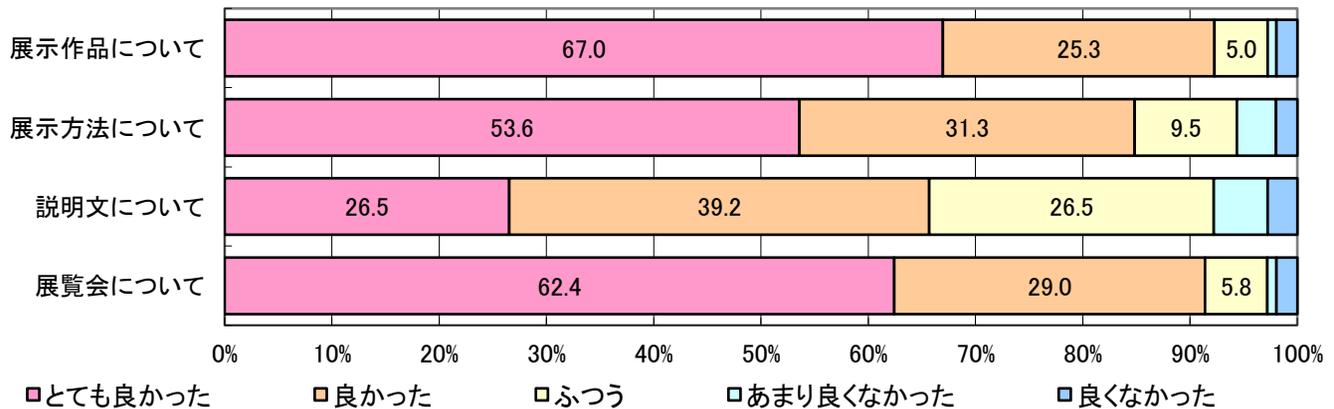
①アンケート回答年齢層



②認知経路（複数回答）



③展示に関する満足度



④主な意見・感想

- ・運慶、慶派の作品を一堂に見ることができよかった。
- ・四方から見ることができ、全体を丁寧に作像されていることがよくわかった。
- ・この展示のおかげで「仏像はとてもかっこいい美術品なのだ」と、今まで関心なかった仏像に深く関心を持つことができた。
- ・混雑時に音声ガイドを聞くために長時間立ち止まる観覧者がいたため、観賞の妨げとなった。

注：上記数字は以下の通り

	あまり良くなかった	良くなかった
展示作品	0.8	1.9
展示方法	3.6	2.0
説明文	5.0	2.8
展覧会	0.9	2.0

(%)

日本で最も著名な仏師・運慶。卓越した造形力で生きているかのような現実感に富んだ仏像を生み出し、輝かしい彫刻の時代をリードしました。運慶の父・康慶、実子・湛慶、康弁ら親子3代の作品を揃え、運慶の作風の樹立から次代の継承までをたどりました。運慶とゆかりの深い興福寺をはじめ各地から名品を集めて、その生涯の事績を通覧した本展には60万人を超えるの方々にご来館いただきました。

アンケートの結果、展覧会に対して91.4%の方々から「とても良かった」「良かった」との好意的な意見をいただくことが出来ました。一方で、「人が多すぎてパネルが見えにくかった」、「休憩するスペースが少なすぎた」などのご意見も寄せられました。

今後も、来館者からお寄せいただきましたご意見・ご感想を参考に、観覧環境のより一層の充実に努めて参ります。